

9月の園便り



写真から・作 林 幸子・絵

29年 新潟青陵幼稚園 園長 加藤 由美子

しのちゃんは中学一年生です。高校受験には早すぎるのですが、大好きな高校があるので、早々に学校見学にいきました。学校を見学していると、コーラスが聞えてきたので見に行くと、高校の生徒さんたちが楽しそうにコーラスの練習をしていました。この高校はコーラスをととても大事にしています。ですから、生徒たちも歌うことが大好きで、一人ひとりが自分の持ち歌を持っていて、とても美しい歌声を響かせています。

生徒さんたちがコーラスをしている様子は、心から歌うことを楽しんでいて、みんなの顔が笑顔だし、みんなキラキラして見えたことと思います。コーラスの練習を見ていたしのちゃんは、突然お母さんに言ったそうです。

「私、部活やめる！！」まるで“宣言”するかのよう。

しのちゃんは中学校の部活「合唱部」に入っています。この合唱部の目的は、コンクールで優勝することです。ですから、休みの日も厳しい練習が行われます、ゴールデンウィークさえ一日の休みもなく練習していました。目的は優勝！優勝目指してひたすら練習する厳しい部活です。しのちゃんは高校生が心から歌うことを楽しんで、声だけではなく心も合わせて気持ちよく歌っている姿と優勝を目指し、間違えることは許されない練習との違いに気づいたようです。しのちゃんは歌を歌うということの本質を見抜いたのだと思います。歌をうたうということは、本来とても気持ちがいいものですし、声を合わせるということも喜びを感じるものですね。しのちゃんの感性の鋭さに感動しました！！真にあるべき姿に気づいて貫こうとする意志の強さにも感動！！（鳥肌が立った）お母さんはこの出来事をお話してくださって、こういわれました「中学校の先生に“部活も続かない子”と思われてもいいです。あの子が決めたことを尊重したいと思います。」カッコいいな～お母さん、周りの人にどう思われようと子どもの意志を尊重できるなんてカッコいい♡。子どもの主体性を大切にされるお母さんに驚きました。

こんなふうに育てられたら、自分で自分の道を決めて進む自立した大人になることでしょうね。子どもたちが主体的に育つためには、親は子どもの思いを受け入れ、耐え忍ばなくてはならないのですが、子どもの主体性を認めることは、親は不安にもなりますし、世間の目も気になりますし、いろいろ考えると我が子のためと言いながら、結局“親自身のため”に子どもの主体性を押しとどめることもあるのではないかと…反省しつつ思います。子どもの考えを「そうなのね」と受け入れて、親としての自分の意見を心にしまい込むことはとても苦しいことですが、ハラハラしながら子どもの姿を見守り、ここぞという時には、手を差し伸べる、これほど難しいことはないと思いますが、でも、子どもの自立の為には、やらなければならないことなのでしょうね。

9月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	金	×	11:30	第2学期始業式です。	
2	土	/	/	体験入園 1 回目です。お知り合いの方々にご紹介いただけましたら幸いです。	（自由登園はお休みです）
3	日	/	/		
4	月	○	2:00		
5	火	○	2:00		
6	水	○	2:00		
7	木	○	2:00		
8	金	○	2:00		
9	土	/	/	体験入園 2 回目です、1 回目と内容は同じです。	
10	日	/	/		
11	月	○	2:00		
12	火	○	2:00		
13	水	×	11:30	誕生会です、9月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
14	木	○	2:00		
15	金	○	2:00		
16	土	○	2:00		
17	日	/	/	第 2 土曜日振替休日	
18	月	/	/	敬老の日	
19	火	○	2:00		
20	水	○	2:00	白ばら 1 組学級懇談会です。	
21	木	○	2:00	白ばら 2 組学級懇談会です。	
22	金	○	2:00		
23	土	×		なかよしカーニバル	詳細につきましてはお便りをご覧ください。
24	日	/	/		
25	月	/	/	振替休日	星の子は行います。（お仕事の方のみとさせていただきます）
26	火	○	2:00		
27	水	○	2:00		
28	木	○	2:00		
29	金	○	2:00		
30	土	×	11:30	自由登園日	